

9月後半になっても暑い日が続いています。子ども達は、水分補給や休息等熱中症対策を行いながら、運動あそびや戸外あそびを楽しんでいます。10月は子ども達と一緒に、自然物や虫等への興味を広げていきます。また、感染症対策（手洗い、換気等）も引き続き行います。保護者の皆様におかれましても、お子様の健康状態の把握や生活リズムの整え等にご協力をお願いします。

10月の行事

1	水	衣替え
2	木	
3	金	運動会予行(3.4.5歳)場所:東体育館 園出発:9:00
4	土	親子運動会(3.4.5歳)場所:東体育館 ※8:35集合 業者DVD写真撮影 土曜保育有り (0.1.2歳自由参加 卒園児競技有り)
5	日	
6	月	交通安全教室(4.5歳)10:00
7	火	ダンス(5歳)10:30
8	水	運動会(0.1.2歳) ふれあい広場 地域芋ほり(5歳)
9	木	
10	金	スイミング(5歳)
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	支給認定変更申請書締切(11/1変更分) お楽しみ弁当 食育の日
15	水	誕生会
16	木	幼児演劇鑑賞(5歳)
17	金	避難訓練 9:30~11:30
18	土	
19	日	
20	月	口座引き落とし 英語教室(4.5歳)10:30
21	火	身体測定(0歳)
22	水	マラソン大会(3.5歳)
23	木	マラソン大会(4歳)
24	金	着替え袋持ち帰り 身体測定(1歳)スイミング(5歳)
25	土	
26	日	
27	月	身体測定(2歳)
28	火	身体測定(3歳) 歌大好き
29	水	ふれあい広場 折り紙教室(4歳) 身体測定(5歳)
30	木	身体測定(4歳) ズック持ち帰り(5歳)
31	金	お楽しみ弁当 親子遠足(5歳)エンゼルランド 布団持ち帰り 南消防署防災訓練見学(4歳)
11月の予定 10(月)25(火)お楽しみ弁当 4(火)学校医健康診断 8(土)労働奉仕 11(火)誕生会		

今月のねらい

- ・友だちと一緒に、自分の体を十分に動かし様々な動きを楽しむ
- ・秋を感じながら身近な自然に触れて遊ぶ

10月の歌(各クラスで歌います)

- ・たんぽぽ どんぐりころころ
- ・さくら おばけなんてないさ
- ・うめ いぬのおまわりさん
- ・ひまわり 虫のこえ

今月の行事紹介

親子運動会

4日(土)に東体育館で親子運動会を行います。人数制限はありませんので、皆さんぜひ見に来て下さい。0.1.2歳は当日自由参加です。改めて園で、職員と運動会を行います。

交通安全教室(4.5歳)

当日は、上文殊駐在所の元治様に来園頂き、交通安全についてお話し頂きます。また、全園児がぬりえ・お菓子等を持ち帰ります。ご家庭でもお子さんとお話し下さい。

マラソン大会(3.4.5歳)

近くの農道で園児マラソン大会を行います。見学される場合は園駐車場に車を停めて下さい。農道は駐車禁止です。雨天の場合は各クラス活動として、園児と職員で晴れた日に行います。

幼児演劇鑑賞教室(5歳)

市内の5歳がフェニックスホールに集まり「タンゴ-まほうをかけられた舌-」の劇を鑑賞します。

9月実施の参観について

祖父母参観 保護者様からの感想を一部掲載します

3歳 去年は泣いて出来なかったのが今年はお友達と一緒にいきいきゲーム等をしていたので、成長したなと思い、先生方に感謝です。

椅子取りゲーム、自分の孫だけでなく他の子達ともふれあうことができ、大変よかった。

4歳 遊び道具を製作して遊ぶという一連の流れを通して子ども達のそれぞれの成長を実感した。楽しくあつという間に感じたが、歌の一曲ぐらい聞きたかった。12月を楽しみにしている。

5歳 家では見られない姿を見てとても貴重で楽しい時間だった。他のお友達とのふれあいもありよかった。

人数制限について

今回は人数制限があり、祖父母が一緒に行けなかったのが残念だった。

園児一人に対し祖父母一人の参加だったが、部屋が広々としておりゆったり遊べた。

0.1.2歳参観

0歳 先生方もとてもよくしてくれて、園で楽しそうにニコニコしている様子も見れて、一緒にふれあい遊びも出来てよい時間が過ごせた。

親が近くにいる先生のところに行ったり、遊具で遊んだりすることが出来るんだと成長を感じた。

1歳 日頃の様子が気になっていたのも、目隠しの状態で参観でき、見れてよかった。

朝の会の時など先生の言葉を聞いてみんなと座っている姿を見て安心した。

欲を言えば、我が子と触れ合う時間をもう少し長くして欲しかった。

2歳 お友達との関わりが増えて、一緒に遊ぶことが楽しい年齢になり、リトミックや集団あそびなどみんなが楽しそだった。それぞれの先生方が一人一人を気にかけて下さり、安心感があつた。

おねがい 後期分の持参にご協力下さい

※ティッシュ2箱、台ふき用タオル1枚

※9月中旬に上布団と毛布を園に持参下さい。
タオルケットスカートは家庭で保管下さい。



個人懇談を終えて



8月9日、8月23日に行った個人懇談では、お子様の園やご家庭での様子について、じっくりと話し合うことができました。今後も、園と家庭が連携しあい、お子様の成長に繋がりたいと思います。話し合いの中での一部を紹介致します。子育ての参考にして下さい。

0歳 Q:野菜(胡瓜や葉物)の食感が苦手なのか口から出してしまいます。また、帰宅後はおやつを食べてしまい、夕飯への影響が心配です。

A:離乳食で柔らかい物を食べていたこともあり、硬さのある物が食べにくいのかもかもしれませんね。完了期に向け、徐々に歯ごたえのある物を噛むことに慣れていけるよう1口でも食べられたら褒め、あとは柔らかくして食べさせてあげると良いのかなと思います。

また、帰宅後のおやつに関してですが、園で1日頑張った分、帰宅すると心身の安心感からお腹が空く子どもの年齢にも共通して多いようです。もし、夕飯前に何か食べる場合は、果物やヨーグルトなど、栄養補給になるものや、一口大のおにぎりを食べ、その分、夕飯のご飯(お米)の量を調節するというのも、方法の一つです。よろしければ、参考にしてください。

1歳 Q:お友達に手が出ていないか心配です。

A:1歳児は自己の存在に気づき、他者との違いを感じ始め、自我が芽生え始める時期です。友達との玩具の取り合いや自分なりに納得出来ない事に苛立ち、つい周りの人を叩いたりしてしまう姿も時折見られます。園では怪我に繋がらないように十分見守りつつも、例えば、玩具の取り合いでは、子どもの気持ちの受容と共感(「これが使いたかったんだね」等)を大切に、ポジティブな代替行動の提案(「別の遊びを一緒にやってみようか」「お手伝いしてくれる?」等)をする工夫を行っています。また、咄嗟に手が出てしまった際には短く、分かりやすい言葉で「ダメなこと」だということを繰り返し伝えていきます。友達同士のトラブルも含め、毎日の様々な気持ちの経験を温かく見守っていきたいですね。

2歳 Q:食事中立ち歩きます。なかなか自分で食べようとしません。

A:2歳児になり、自分で食べられるようになってきた反面、お家の方に甘えたい、食べさせてほしい等の思いがあるのでしょうか。園では友達と一緒に食べているということもあり、最後まで座って食べることができています。家と園(家外)での態度の使い分けができるのも成長の一つですね。最近は「かっこいいお兄さんどこかな?」「大きいお口!さすがお姉さん!」等、「お兄さん/お姉さん」ワードで意欲的になる子もいます。また、自分で食べている姿を写真に撮って見せることも意欲に繋がっています。お皿に盛る量を少なめにすることも、「自分で食べきった!」という達成感を味わえる一つの方法です。食事のマナーを伝えながらも、まだまだ集中が続きにくい年齢ですので、短い時間から「座る」「自分で食べる」を進めていきましょう。

4歳 Q:ひらがなへの興味がわくにはどうすればよいですか。

A:4歳は、少しずつ文字への興味が出てくる時期ですね。しかし、文字への興味は個人差があるので、その子のペースに合わせて進めていく事が大切です。まずは、文字に親しめるように親子で絵本を楽しんだり、自分の名前のひらがなを探すことから始めましょう。また、クレヨンや鉛筆が、スムーズな動かし方ができると、文字を書く時に書きやすくなります。普段から自由にお絵かきや、点つなぎなども楽しんでいきたいですね。園でもカルタ遊びやしりとりなど一緒に楽しみながら、文字への興味を深めていきます。また、うめ組にひらがな表を掲示し、自分の名前の文字を指差しして遊べる環境も整えています。

3歳 Q:かんしゃくが酷いです。

A:癇癇も発達過程の一つです。癇癇を起こすことで自分の思い通りになった経験から、思いを通す手段として繰り返されているのかもしれません。自己抑制も年齢とともにできるようになっていきますが「癇癇が困るから」という理由で思いを通すよりも、癇癇が起きたときは【落ち着くまで待つ】【気持ちを受け止める】【スキップをとりながら話をする】といったかと思えます。

3~4歳になりますと、園と家庭と区別し、家庭では自分を思いっきり出すことが多いです。子ども達は園で、友達と関わり合いながら、様々なことを学んでいます。十分に頑張りを認めてあげたいですね。癇癇を起こす原因にはいろいろありますが、今後も家庭という安全基地でじっくりかわりの時間を持ち、認めることを大切にしていきたいですね。

5歳 Q:来年は小学生。就学に向けて、何かしておいた方がよいですか?

A:来年はいよいよ小学生ですね。以前、小学校の先生とお話をした際に、読み書きは「自分の名前をひらがなで見てわかれば十分。書けるとなお良い。1年生になると正しい書き順で一からひらがなを習うので大丈夫」とでした。園ではお手紙あそび、ひらがな積み木等、遊びを通してひらがなに触れられるようにしています。また、ワークブックや製作では書いてみる経験もしています。楽しく学べるようにしていきたいですね。

就学に向けては、「次の日の準備をする(ハンカチ、着替え等)、自分の靴を持つ、靴を揃える、手紙を出す、洗い物は洗濯機へ、水筒やコップは台所へ、時間を意識して食事する」等を習慣付けておくとも良いと思います。つつい大人が手伝ってしまいがちですが、子どもが自分でできる力をつけるためには、手を出さずに見守ることも必要です。

